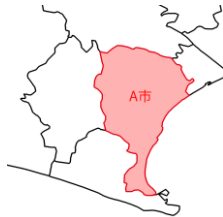





災害事例ID		2001-08-21_N3-091j_Rxxxxx_JP14205-016087-13		範囲精度 *2 A
現在の自治体名*1		神奈川県 藤沢市 (地方公共団体コード: JP14205) 代表点座標: 35.33894, 139.491116		
災害名称		気象庁:平成13年台風第11号		
災害の種類		風水害(洪水, 台風)		
自然現象	風水害	気象現象:台風0111号 期間降水量:137.5 mm, 地点:北消防署(平成13年8月21日 13:00 ~ 平成13年8月22日 14:00)		
発生時期	発生日	2001年8月21日(平成13年8月21日)		
	災害の継続期間	2001年8月21日(平成13) ~ 2001年8月22日(平成13)(継続期間)		
被害詳細	インフラ	道路	6箇所	
	出典資料 藤沢市消防本部(2009):消防年報2009年(平成21年)版, p120.			

*1:2013(平成25)年1月1日時点

災害事例ID		2001-08-21_N3-091j_Rxxxxx_JP14205-016087-13
風水害	気象現象	台風0111号
	期間降水量	137.5 mm, 地点: 北消防署 (平成13年8月21日 13:00 ~ 平成13年8月22日 14:00)

*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	<p style="text-align: center;">県・地方単位</p>